



ホンドタヌキ

(2003年10月30日午後7時ごろ 泉岳少年自然の家)

冬眠はせず、冬でも活動します。食べ物は、昆虫、カエル、野鳥、木の実、動物の死がいなど。山のどんなものでも食べるので、たくましく生きています。

他の動物よりも家族の結束力が強く、しばしば一緒に行動します。車にはねられて死んだ親ダヌキ

に、子ダヌキが鳴きながらいつまでもすがりついていたかわいそうな様子を見たことがあります。山道での自動車の運転は、動物たちにも注意したいですね。

巣の近くの同じ場所に、家族でフンをする性質があり、「たぬきのためふん」と呼ばれます。



8月に出会ったタヌキ。まだ幼いためか、食べ物をうまく集められないようで、ずいぶんとやせています。